

● 北海道における近年の主な水害被害

年 月	気 象	浸水世帯数	水害面積	被 害 額
昭和56年 8月上旬洪水	前線と台風12号による	床上床下 約 27,900戸	約 132,000ha	約 1,590億円（石狩川、十勝川など）
昭和56年 8月下旬洪水	前線と台風15号による	床上床下 約 17,400戸	約 42,900ha	約 400億円（石狩川、尻別川など）
昭和63年 8月洪水	前線による	床上床下 約 6,200戸	約 6,700ha	約 380億円（石狩川、留萌川など）
平成 4年 8月洪水	前線と台風10号による	床上床下 約 500戸	約 5,200ha	約 230億円（鹉川など）
平成 4年 9月洪水	前線と台風17号による	床上床下 約 3,200戸	約 12,800ha	約 260億円（網走川など）
平成10年 9月洪水	台風5号による	床上床下 約 900戸	約 500ha	約 230億円（湧別川、渚滑川など）
平成13年 9月洪水	前線と台風15号による	床上床下 約 200戸	約 5,600ha	約 300億円（石狩川、十勝川、網走川など）
平成15年 8月洪水	前線と台風10号による	床上床下 約 220戸	約 2,700ha	約 560億円（鹉川、沙流川、厚別川、十勝川など）
平成18年 8月洪水	前線による	床上床下 約 220戸	約 2,300ha	約 100億円（石狩川、鹉川、沙流川、常呂川など）
平成18年 10月洪水	低気圧による	床上床下 約 190戸	約 950ha	約 80億円（網走川、常呂川、湧別川、渚滑川など）
平成23年 9月洪水	前線と台風12号、13号による	床上床下 約 90戸	約 1,100ha	約 70億円（石狩川、後志利別川、十勝川など）
平成28年 8月洪水	台風7号、9号、11号、10号による	床上床下 約900戸	約2,300ha	約1,470億円（石狩川、十勝川、常呂川など）

資料：国土交通省水管理・国土保全局「水害統計」（被害額は当時の額）

北海道の30mm/h以上の降雨発生回数



※一般財団法人 日本気象協会北海道支社資料を一部改変

北海道における 降雨量

**1.15倍
～1.4倍※**

2℃上昇 (暫定値)	4℃上昇
1.15	1.4
1.1	1.2

地域区分毎の降雨量変化倍率

※RCP2.6～RCP8.5時の降雨量変化倍率(試算)

※国土交通省 気候変動を踏まえた水害対策検討小委員会より作成